

平成30年(2018年)12月10日(月曜日)



豊岡 武土 75 無新
▽現=市長▽元=県議。県職員。日本獣医畜産大卒。文教町



宮沢 正美 69 無新
▽現=市ソフトボール協会会長▽元=県議、市議。葦山高卒。三ツ谷新田



石井 真人 39 無新
▽現=経営コンサルティング会社社長▽元=浜松市職員。慶応大大学院卒。藤代町

三島市長選現新3人

石井氏、宮沢氏、豊岡氏

8年ぶり選挙戦

任期満了に伴う三島市長選は9日、告示された。いずれも無所属で、新人の会社経営石井真人氏(39)、新人の元県議宮沢正美氏(69)と自民党県連推薦の3選を目指す現職豊岡武土氏(75)と連合静岡推薦の立候補を届け出た。豊岡氏の市政運営に対する評価や三島駅前再開発事業の是非を主な争点に、8年ぶりの選挙戦に突入した。

投票は16日午前7時から午後8時まで市内31カ所で行われ、午後9時10分から市民体育館で即日開票される。期日前投票は10日から15日まで市役所大社町別館で行われる。11、12の両日は日

大国際関係学部三島駅北口校舎でも受け付ける。市選挙管理委員会によると、3日現在の選挙人名簿登録者数は9万2227人(男4万4718人、女4万7509人)。駅前再開発見直す石井候補

石井真人候補はJR三島駅南口で支援者が見守る中、出陣式に臨んだ。三島駅前再開発の見直しを訴え、「市が61億円を負担して高層マンションを建てる計画では三島がだめになる」と主張。同市の持つ自然や歴史を生かした街づくりに取り組むとし、「この街をずっと守れる政治を進めたい」と力を込めた。

三嶋大社で出陣式を行った豊岡武土候補は観光の充実と雇用環境の整備促進などを重要施策に掲げた。「外国人観光客にお金を落としてもらい、産業振興で暮らしやすさを整える」と演説。「市民、議会、企業とのチーム三島で持続的発展を図る」とした。駅前再開発は「30年の懸案」と推進姿勢を改めて強調した。

豊岡候補 三嶋大社で出陣式を行った豊岡武土候補は観光の充実と雇用環境の整備促進などを重要施策に掲げた。「外国人観光客にお金を落としてもらい、産業振興で暮らしやすさを整える」と演説。「市民、議会、企業とのチーム三島で持続的発展を図る」とした。駅前再開発は「30年の懸案」と推進姿勢を改めて強調した。

石井候補 三嶋大社で出陣式を行った豊岡武土候補は観光の充実と雇用環境の整備促進などを重要施策に掲げた。「外国人観光客にお金を落としてもらい、産業振興で暮らしやすさを整える」と演説。「市民、議会、企業とのチーム三島で持続的発展を図る」とした。駅前再開発は「30年の懸案」と推進姿勢を改めて強調した。